

宇都宮高校同窓生
宇都宮高校生徒保護者の皆様へ

映画「島守の塔」製作委員会

映画「島守の塔」劇場公開のお知らせ

映画「島守の塔」は、栃木県出身の沖縄戦で県民の命を守ろうと努力した警察部長の荒井退造（あらいたいぞう）、戦中最後の官選知事である兵庫県出身の島田勲（しまだあきら）と沖縄の人々の物語です。県民の4人に1人、約20万人が犠牲となった日本国内最大の地上戦「沖縄戦」。「命（ぬち）どう宝、生きぬけ！」と叫んだ2人の官僚と、「沖縄戦」に翻弄される沖縄県民。それぞれの苦悩と生きることへの奮闘を描き、沖縄本土復帰50周年の節目に「命の尊さ」を次世代に継承する映画となっております。撮影はコロナ禍で約1年8カ月間撮影休止となっておりますが、昨年11月18日から撮影を再開し、荒井退造の母校である宇都宮高校の旧本館（白亜館）も映画撮影の舞台となるなど、栃木、静岡、沖縄で撮影を行い、翌月12月10日にクランクアップ、編集や音入れ作業、映倫審査などを経て今年3月29日に完成を致しました。

軍の命令に従いながらも県民の命を守ろうとした島田勲役には映画やドラマへの出演だけでなくマルチに活躍している萩原聖人さん。職務を超えて尽力した警察部長の荒井退造役には日本映画界に欠かせない俳優・村上淳さんの実力派俳優の共演が実現。また、島田の世話役の県職員・比嘉凛を吉岡里帆さんが熱演。凛の妹で看護学徒隊の比嘉由紀を池間夏海さんが、映画「ひめゆりの塔」に出演していた香川京子さんが現代の凛役を演じています。監督は『地雷を踏んだらサヨウナラ』など社会派作品で知られる五十嵐匠監督です。

映画「島守の塔」は、栃木県では8月5日より以下の劇場にて公開となります。製作委員会は、この機会に1人でも多くの方にご鑑賞いただき、戦争の悲惨さや命の尊さ、平和の大切さを伝えていきたいと考えています。是非劇場でご覧いただければ幸甚に存じます。どうぞよろしくお願いいたします。

敬具

■栃木県/公開日 劇場

- 8月5日～ 宇都宮ヒカリ座（宇都宮市江野町7-13）
 - 8月5日～ MOVIX 宇都宮（宇都宮市インターパーク6-1-1）
 - 8月5日～ 小山シネマロブレ（小山市中央町3-7-1）
 - 8月5日～ フォーラム那須塩原（那須塩原市豊浦12-1）
- ※その他の公開エリアにつきましては、公式サイトをご覧ください。

■映画「島守の塔」作品概要

- ◇キャスト 萩原 聖人 村上 淳
吉岡 里帆／池間 夏海／榎木 孝明／成田 湊／水橋 研二／香川 京子ほか
- ◇監督・脚本 五十嵐 匠
- ◇脚 本 柏田 道夫
- ◇音 楽 星 勝
- ◇制作プロダクション トロッコフィルム株式会社
- ◇配給・宣伝 毎日新聞社／ポニーキャニオンエンタープライズ（共同配給）
- ◇製 作 映画「島守の塔」製作委員会
- ◇製作委員会 神戸新聞社 琉球新報社 沖縄タイムス社 下野新聞社 毎日新聞社
サンテレビジョン とちぎテレビクイック 井上総合印刷 ウィーンの木
ストームピクチャーズ トロッコフィルム
- ◇撮 影 地 栃木県、沖縄県、静岡県
- ◇完 成 2022年3月29日
- ◇規 格 上映時間：131分/スクリーンサイズ:ヴィスタサイズ/音声: 5.1ch
- ◇映 倫 G（年齢にかかわらず観覧可能）

【本件に関する問い合わせ先】

映画「島守の塔」製作委員会 事務局

TEL0800-800-8171（平日9:00～17:00）

映画『島守の塔』公式サイト（shimamori.com）